

教科	英語	科目	英語コミュニケーションⅠ	単位数	3	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態	必修		

教科書	Power On English Communication I	副教材等	Power On English Communication I ワークブック コーパス3000 4th Edition
-----	----------------------------------	------	---

1 学習の目標

- ・助言を得ながら、コミュニケーションを図ろうとすることができる。
- ・教科書等の内容に触れ、自国や異文化への関心を持つことができる。
- ・中学校卒業レベルの語彙について活用でき、高校入門レベルの語彙について理解することができる。
- ・中学内容の基本的な英文法を中心とした英文法について理解し、活用することができる。

2 身に付けてほしい力

○	学びの価値を重んじる思考力	○	あきらめずに最後までやり通す忍耐力
○	規律やルールを守り、目標を追求する行動力	○	多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・書かれた文等を読んで、その内容を捉えられる技能を身につけている。 ・話された文等を聞いて、その内容を捉える技術を身につけている。 ・主語動詞を含む簡単な文で情報や気持ちなどを書いて伝える技能を身につけている。 - 情報や考え、気持ちなど、論理性に注意して、話して伝え合う技能を身につけている。	・必要な情報を読み取り、書き手の意図や概要、要点を捉えている。 ・必要な情報を聞き取り、書き手の意図や概要、要点を捕らえている。 ・情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して書いて伝えている。 ・情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合ったりしている。 ・情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えている。	・書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読もうとしている。 ・話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを聞こうとしている。 ・読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを書こうとしている。 ・聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。
評価の方法	小テスト 単元テスト 定期考査	小テスト 単元テスト 定期考査 パフォーマンステスト	小テスト 提出物 パフォーマンステスト

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業前の休み時間の間に学習用具を準備する。
2. 先生の説明には集中して耳を傾け、板書事項をノートやワークシート(プリント)にきちんと毎時まとめる。
3. コミュニケーション活動では、恥ずかしがらずに発音したり、発表したりする。
4. 学習した単語・熟語や学習した文法を用いて、まとまりのある英文を書けるようになることを目指そう。
5. 検定を活用してスキルアップを目指しましょう。
6. Chromebookを最大限に活用して学習に取り組みましょう。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	Pre-Lesson 1-3	・ 中学の復習	単元テスト	○	○	○
	5	Pre-Lesson 4-5		アクティビティ 単語・提出物			
	6	Lesson 1 Japan's New Tourism	・ 動詞の現在形・過去形・進行形 ・ 助動詞+動詞の原形 ・ 質問する、説明する、発表する	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
	7	Lesson 2 Light from Creatures	・ 受け身、現在完了形、現在完了進行形 ・ 質問する、説明する、発表する	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
	8	Lesson 3 Routes to the Top	・ 動名詞、不定詞、S+V+O(that節) ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる 助言する、紹介する	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
		前期期末考査		筆記テスト	○	○	○
	9	Lesson 4 Left to Right, Right?	・ 後置修飾の現在分詞、後置修飾の過去分詞 ・ 比較級、最上級 ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
			養成する				
	10	Lesson 5 Banana Paper	・ 関係代名詞(主格、目的格)、seem to+不定詞 ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
後期	11	Lesson 6 Patterns in Human	・ It+be動詞+形容詞+that節 ・ S+V(be動詞以外)+C, S+V+O+C(形容詞) ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
	12	Lesson 7 No Plastic or No Future	・ 関係副詞where, when 関係代名詞what ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
	1	Lesson 8 Oh My Cod!	・ 現在分詞の分詞構文 ・ 関係代名詞の非制限的用法、過去完了形 ・ 質問する、説明する、発表する、理由を述べる	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
	2	Lesson 9 Is E-sports a Real Sport?	・ S+V(知覚)+O+C(現在分詞、原形不定詞) ・ S+V(使役)+O+C(原形不定詞) ・ S+V+O+O(ifなど)	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○
		学年末考査		筆記テスト	○	○	○
	3	Lesson 10 Being Different Is Beautiful	・ wish+仮定法過去の節 ・ 仮定法過去のas if節 ・ 仮定法過去のas節	単元テスト アクティビティ 単語・提出物	○	○	○

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度

教科	英語	科目	論理・表現 I	単位数	2	履修年次	1年	2年	3年
						履修形態	必修		

教科書	MY WAY Logic and Expression I	副教材等	MY WAY Logic and Expression I WORKBOOK
-----	-------------------------------	------	--

1 学習の目標

- ・助言を得ながら、コミュニケーションを図ろうとすることができる。
- ・教科書等の内容に触れ、自国や異文化への関心を持つことができる。
- ・中学校卒業レベルの語彙について活用でき、高校入門レベルの語彙について理解することができる。
- ・中学内容の基本的な英文法を中心とした英文法について理解し、活用することができる。

2 身に付けてほしい力

☐ 学びの価値を重んじる思考力	☐ あきらめずに最後までやり通す忍耐力
☐ 規律やルールを守り、目標を追求する行動力	☐ 多様な価値を認め、他者と助け合う友愛力

3 学習評価(評価規準と評価方法)

評価の観点	知識および技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	・英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その題材に関わる文化や背景について理解を深める。	・身につけた英語を用いて、話したり書いたりし、工夫をしながら情報や考え方を適切に伝えることができる。 ・英語を聞いたり読んだりして、積極的に言語活動に参加し、自己の英語能力を向上させようとする。	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動に参加し、コミュニケーションを図ろうとする。また、意欲的に理解を深めようと努力する。
評価の方法	・授業に対する意欲 ・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) 【Chromebookを用いた課題も含む】 ・小テスト・定期考査	・授業に対する意欲 ・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) 【Chromebookを用いた課題も含む】 ・小テスト・定期考査	・授業に対する意欲 ・発表(内容・態度) ・課題等の提出(内容) 【Chromebookを用いた課題も含む】 ・小テスト・定期考査

4 先生からのアドバイス(予習・復習の方法、授業の受け方など)

1. 授業で身につけた英語表現を積極的に使うように心がけましょう。
2. 様々な表現方法を身につけるため、文法や単語を覚えるように努力しましょう。
3. 授業内で小テストやパフォーマンステストが実施されます。積極的な参加態度が必要です。
4. ワークブックやプリントなどの提出課題は、必ず提出日を厳守すること。
5. 英語検定試験等を活用してスキルアップを目指しましょう。
6. **Chromebook**を最大限に活用して学習に取り組みましょう。

年間授業計画

	月	単元	学習内容・目標(到達点)	評価資料・方法	評価の観点		
					①	②	③
前期	4	Lesson1 Let's Talk about Ourselves	・ be動詞の現在形 ・ 一般動詞の現在形 ・ 話しかける、質問する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	5	Lesson2 Shool Life	・ be動詞の過去形、一般動詞の過去形 ・ 現在進行形、過去進行形 ・ 質問する、説明する、褒める	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	6	Lesson3 The Arts	・ 未来表現 ・ 基本時制(現在、過去未来) ・ 質問する、相づちを打つ、理由を述べる	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	7	Lesson4 Food and Culture	・ 現在完了形(完了、経験、継続)		○	○	○
	8		・ 現在完了進行形				
		前期期末考査	筆記テスト		○	○	○
	9	Lesson5 Welcome to Our Town	・ 助動詞(can, may, must, have to, should) ・ 受動態 ・ 説明する、話題を発展させる、依頼する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
後期	10	Lesson6 Traveling Abroad	・ 不定詞(名詞的用法、形容詞的用法) ・ 不定詞(副詞的用法) ・ 原形不定詞 ・ 説明する、話題を発展させる、依頼する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	11	Lesson7 Sports	・ 動名詞 ・ 分詞による後置修飾、分詞構文 ・ 理由を述べる、相づちを打つ、驚く	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	12	Lesson8 Everyday Technology	・ 比較(比較級、最上級、同等比較) ・ 主張する、理由を述べる	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
	1						
	2	Lesson9 Take Care	・ 関係代名詞(who, which, that)の主格、目的 ・ 関係代名詞の省略 ・ 説明する、助言する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○
		学年末考査	筆記テスト		○	○	○
	3	Lesson10 SDGs — Take Actions!	・ 関係副詞、仮定法 ・ 話題を発展させる、望む ・ 話題を示す、主張する	小テスト アクティビティ 提出物	○	○	○

* 評価の観点 ①知識・技能 ②思考力・判断力・表現力 ③主体的に取り組む態度